

事務連絡
令和4年1月21日

文京区障害者地域自立支援協議会
地域生活支援専門部会員 各位

文京区障害者地域自立支援協議会
地域生活支援専門部会事務局

令和3年度文京区障害者地域自立支援協議会
第2回地域生活支援専門部会の資料の送付について（通知）

日頃から文京区の障害者施策について、ご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。
令和3年度第2回地域生活支援専門部会の資料を送付いたします。
なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リモート開催により実施いたします。ご多用中とは存じますが、事前に資料にお目通しの上、ご出席をお願い申し上げます。

記

- 1 日時 令和4年1月28日（金） 午後2時から午後4時まで
- 2 参加方法 ZOOM（ズーム）によるオンライン参加
- 3 会場 障害者会館会議室C（文京シビックセンター3階）
※リモート開催となりますので、お越しいただく必要はありません。
- 4 議題 地域生活支援拠点の活動状況と検討課題について
- 5 資料 (1) 次第
(2) 資料第1-1～資料第2号、参考資料
- 6 その他 (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則、リモートによるご参加をお願いしております。ご事情により会場へ来場して参加を希望する場合又は当日欠席される場合は、お手数ですが、事務局までお早めにご連絡ください。すでに欠席のご連絡をいただいている場合、ご連絡は不要です。
(2) 会場へ来場して参加される方については、マスクの着用とイヤホンのご持参をお願いいたします。また、体調が優れない場合には、以下事務局までご連絡の上、ご欠席くださいますようお願いいたします。

【事務局】 文京区福祉部障害福祉課障害福祉係
担当 永尾・小松・富井
電話 5803-1211
FAX 5803-1352
e-mail b302000@city.bunkyo.lg.jp

令和3年度文京区障害者地域自立支援協議会

第2回地域生活支援専門部会 次第

令和4年1月28日(金) 午後2時から

ZOOMによるオンライン開催

1 開会

2 議題

地域生活支援拠点の活動状況と検討課題について

【資料第1-1号～資料第2号】

- (1) 本富士地区地域生活支援拠点
- (2) 駒込地区地域生活支援拠点
- (3) 富坂地区地域生活支援拠点

3 その他

《その配付資料》

- ・本富士生活あんしん拠点チラシ
- ・駒込生活あんしん拠点チラシ
- ・富坂生活あんしん拠点チラシ
- ・なでしこサロンチラシ
- ・Re なでしこ元町12月活動予定表
- ・ふらっとだんござかチラシ

文京区地域生活支援拠点

【資料第1-1号】

拠点名	所在地	電話番号	運営法人	職員名	令和3年度予算	備考
本富士地区地域生活支援拠点	本郷2-21-3 青木ビル1階	03-3868-3033	(社福) 本郷の森	田中 正	25,133,000円	○令和元年10月開設 ○拠点内にサロンあり(少人数の対応) ○(株)けせら・社協・町会などの地域関係機関と共に「Reなでしこ元町」を立ち上げ、運営に参加している。
				石橋 明美		
				藤松 由華		
駒込地区地域生活支援拠点 サロン	千駄木5-37-16 コア・ティー・ケー101号	03-5832-9720	(NPO) エナジー本舗	鈴木 淳	29,909,000円	○令和3年10月開設 ○社協・町会・民生委員や地域住民などと事務局会議・コアメンバー会議を立ち上げ、サロン「ふらっと・だんござか」を1月31日に開設する。場所は拠点とは別の建物内である。
	岩井 香奈					
	行成 裕一郎					
富坂地区地域生活支援拠点	千石1-15-5 千石文化苑ビル101号	03-5810-1535 相談電話 03-5810-1530	(社福) 復生あせび会	鈴木 聖人	35,735,000円	○令和3年10月開設 ○計画相談支援事業所「とみさか」併設 ○拠点内にサロンあり
				黒澤 由枝		
				中島 亮		
				秋山 友美		

* 大塚地区は令和4年10月に開設予定。文京槐の会と復生あせび会が共同で運営する。

活動状況

【資料第1-2号】

<p>本富士地区地域生活支援拠点</p>	<p>【相談支援】開始してから2年以上経過した。当初は基幹相談支援センターから引き継ぐケースが多かったが、現在は本富士包括やその他の関係機関から依頼を受け、協働で支援に入るケースが増えている。直接本人と会えないケースなどもあるが、関係者カンファなどに参加させてもらいながら、本人理解を進めている。</p> <p>【地域づくり】コロナ禍でReなでしこ元町での活動が制限されているが、周知のために作品展を開催し区内の精神障害者支援の事業所に声をかけ作品を持ち寄ってもらったり、コロナ禍で活動場所を探していた自助グループに居場所を紹介した。また、包括や社協とは相談支援以外にも会議を通じて顔の見える関係を作りつつあり、相談体制の強化の一助になっている。現在の本富士拠点の場所は以前包括が入っていたこともあり、地域の方が立ち寄り相談されることがあり、コロナワクチン接種申し込み・介護の手続きなど一般的な相談にもできる範囲で対応することで、地域に開かれた場所になるようにしている。</p>
<p>駒込地区地域生活支援拠点</p>	<p>【相談支援】社協、本郷支所や駒込包括などからの支援依頼が多い。</p> <p>【地域づくり】サロン開設に向け準備中。拠点及びコアメンバー会議の人員体制から週に2日ほどの運営で開始する。</p>
<p>富坂地区地域生活支援拠点</p>	<p>【相談支援】10～12月の3か月で累計33人の相談者数となっている。主に基幹相談支援センター、支援センターあかりからの引継ぎケースと、行政機関からの新規依頼、計画相談支援事業所「とみさか」の支援依頼での相談者が大半を占めている。継続支援という形ではないが、富坂包括やあんしんサポート文京や地域福祉コーディネーターからケース相談の依頼もあり。継続支援をしているケースも、行政機関や上記関係機関、障害福祉関係のみならず、ひきこもり支援関係機関とも連携、支援チームを構築し相談支援にあたっている。また、委託事業として計画相談支援事業所「とみさか」を併設しているため、計画相談支援だけでは担うことが難しい支援も多く、一般相談が増えている。特に困難ケースと言われてしまう方々の計画相談支援を実施するうえで、一般相談支援がフォローする体制は非常に重要であり、現状うまく機能していると思っている。</p> <p>【地域づくり】拠点内にあるサロンは広めなので、富坂包括でのプログラムや高齢福祉分野のイベント等でサロンを使わせてほしいという依頼が来ている。マンパワー的なこともあり、富坂拠点単独での地域交流、地域活動、サロンの有効活用については限界がある。そのため地域住民や地域活動団体、障害当事者やそのご家族、関係機関と協働しながら、活動や活用を検討していきたいと考えている。富坂拠点での地域づくりの目的としては”地域住民と障害当事者との交流をきっかけに、障害への啓発活動に繋げ、差別や偏見を軽減していくことが、誰しも暮らしやすい地域になる、また同時に障害があっても地域に貢献していける交流を目指していく。”ということを主眼において活動していきたいと考えている。</p>

駒込生活あんしん拠点・富坂生活あんしん拠点 令和3年10月に開設しました。

「生活あんしん拠点」は、正式名称「地域生活支援拠点」の愛称です。
○地域連携調整員を配置し、特に以下の機能の充実に努めます。

「相談」機能として、障害者及びその家族などの相談を受け、障害者基幹相談支援センターなどの関係機関と連携しながら支援を行います。
「地域の体制づくり」機能として、障害者が住み続けられるように、町会などの地域の関係機関とのネットワークづくりを推進します。

【文京区本富士生活あんしん拠点(文京区本富士地区地域生活支援拠点)】

所在地 文京区本郷2丁目21番3号 青木ビル1階

電話番号 03-3868-3033

FAX番号 03-3868-3039

メールアドレス motofuji@kyoten-bunkyo.jp

担当地区

白山1丁目3・4・9・10・15、本郷1～7丁目、湯島1～4丁目、西片1丁目1～18・20、西片2丁目、向丘1丁目1～6・16～20、向丘2丁目1～10・11(1-5)・13(8-21)、弥生1～2丁目、根津1～2丁目

【文京区駒込生活あんしん拠点(文京区駒込地区地域生活支援拠点)】

所在地 文京区千駄木5丁目37番16号 コア・ティー・ケー101号

電話番号 03-5832-9720

FAX番号 03-5832-9721

メールアドレス komagome@kyoten-bunkyo.jp

担当地区

白山1丁目23～29、向丘1丁目7～15、向丘2丁目11(6～14)・12・13(1～7)・14～39、千駄木1～5丁目、本駒込1丁目、本駒込2丁目1～8・9(1～6、18～33)・12～28、本駒込3～5丁目、本駒込6丁目13～25

【文京区富坂生活あんしん拠点(文京区富坂地区地域生活支援拠点)】

所在地 文京区千石1丁目15番5号 千石文化苑ビル101号

電話番号 03-5810-1535

FAX番号 03-6912-1228

メールアドレス tomisaka@kyoten-bunkyo.jp

担当地区

後楽1～2丁目、春日1丁目、春日2丁目1～7・9～26、小石川1～4丁目、5丁目1～4・8～17・20～41、白山1丁目1・2・5～8・11～14・16～22・30～37、白山2～5丁目、千石1～4丁目、水道1丁目1・2・11・12、小日向4丁目1～2、大塚3丁目31～44、大塚4丁目1・2(6～14)・3(5～11)・4(1～3)、西片1丁目19、本駒込2丁目9(7～17)・10～11・29、本駒込6丁目1～12

【開所日】 月～金曜日(土曜、日曜、祝日、年末年始は休業)

【開所時間】 午前10時 ～ 午後5時30分

文京区大塚生活あんしん拠点(文京区大塚地区地域生活支援拠点)は、
令和4年10月に開設予定です。

地域生活支援拠点は、文京区在住の障害者のために、相談支援と地域づくりなどを行います。

★「地域生活支援拠点」とは？

「地域生活支援拠点」は、障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、障害者が住み慣れた地域で生活するために5つの機能を地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障害者やその家族の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することを目指す機関です。拠点の地域連携調整員（コーディネーター）は、障害者及びその家族の相談に応じて、障害福祉サービス事業所・医療機関・区役所・障害者基幹相談支援センターなどを繋ぐ仕事をします。この事業は、文京区が社会福祉法人等に委託して実施します。

★障害者等が住み慣れた地域で生活するために求められる5つの機能

①「相談」

障害者及びその家族などの相談を受け、関係機関と連携しながら支援を行う機能

②「緊急時の受入れ・対応」

短期入所を活用し、障害者の状態変化や介護者の急病などの緊急時の受け入れや医療機関への連絡等の必要な支援を行う機能

③「体験の機会・場」

地域移行支援や親元からの自立などに当たって、共同生活援助の利用や一人暮らしの体験の機会や場を提供する機能

④「専門的人材の確保・養成」

医療的ケアが必要な障害者等や重度化した障害者等などに対して、専門的な対応ができる体制を確保し、専門的な対応ができる人材の養成を行う機能

⑤「地域の体制づくり」

障害者が地域で住み続けられるように、地域の関係機関との連携体制を構築し支援する機能

※現在、文京区においては「①相談」と「⑤地域の体制づくり」の2つの機能の整備を推進しております。全ての機能の整備については、文京区障害者地域自立支援協議会において検討を進めていきます。

運営法人

本富士地区地域生活支援拠点
駒込地区地域生活支援拠点
富坂地区地域生活支援拠点

社会福祉法人 本郷の森
特定非営利活動法人 エナジー本舗
社会福祉法人 復生あせび会



困ったなあ・・・



話を聞いてほしいわ・・・

本富士地区にお住まいで悩みやお困りごとがある方に対して、関係機関と連携してサポートを行います。

それが「**文京区本富士生活あんしん拠点**」です。

○障害のある方やご家族のご相談を受けて、適切な支援を行います。

〔相談例〕 家族と上手くいかない。ひとりぼっちで心細い。
親が亡くなった後、将来が不安。
近所付き合いで悩んでいる。
近所で長期間見かけなくなった人がいて気になっている。
住む所が見つからない。



まずは、**03-3868-3033** にお電話ください。
メールやFAX、お越しいただいでのご相談もお受けしています。
拠点にはサロンスペースもあります。ご相談に限らず、お気軽にご利用ください。（所在地などは裏面にあります）



適切な支援につなげて
もらうことができた



家から近い場所で
相談ができて安心

「**文京区本富士生活あんしん拠点**」は、
文京区本富士地区地域生活支援拠点の愛称です。

「文京区本富士生活あんしん拠点」は、 障害のある方が住みやすい地域づくりに努めます。

「文京区本富士生活あんしん拠点」は、障害のある方が住み慣れた地域で生活をするために、障害のある方やご家族の生活を地域全体で支える、サービス提供体制を構築することを目指す機関です。
拠点の地域連携調整員（コーディネーター）は、次のことを行います。

- ①障害のある方及びそのご家族のご相談に応じて、障害者基幹相談支援センター・障害福祉サービス事業所・医療機関・区役所などを繋ぐ仕事をします。
- ②地域の方々に障害や病気についての理解を促進し、障害のある方が気軽に立ち寄れる場所や住居の確保などに努めます。

この事業は、文京区が社会福祉法人等に委託して実施しております。

【文京区の4圏域】



●順次、各圏域において地域生活支援拠点の整備を行うこととしており、令和元年度から本富士地区の整備を開始しています。



本富士地区

白山1丁目3・4・9・10・15、本郷1～7丁目、湯島1～4丁目、西片1丁目1～18・20、西片2丁目、向丘1丁目1～6・16～20、向丘2丁目1～10・11(1-5)・13(8-21)、弥生1～2丁目、根津1～2丁目

文京区本富士生活あんしん拠点(文京区本富士地区地域生活支援拠点)

開所日: 月～金曜日(土曜、日曜、祝日、年末年始は休業)

開所時間: 午前10時～午後5時30分

所在地: 文京区本郷二丁目21番3号 青木ビル1階

TEL: 03-3868-3033 FAX: 03-3868-3039

メールアドレス: motofuji@kyoten-bunkyo.jp



困ったなあ・・・



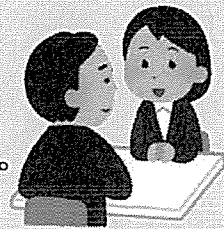
話を聞いてほしいわ・・・

駒込地区にお住まいで悩みやお困りごとがある方に対して、関係機関と連携してサポートを行います。

それが「**文京区駒込生活あんしん拠点**」です。

○障害のある方やご家族のご相談を受けて、適切な支援を行います。

〔相談例〕 家族と上手くいかない。ひとりぼっちで心細い。
親が亡くなった後、将来が不安。
近所付き合いで悩んでいる。
近所で長期間見かけなくなった人がいて気になっている。
住む所が見つからない。



まずは、**03-5832-9720** にお電話ください。
メールやFAX、お越しいただいでのご相談もお受けしています。
拠点にはサロンスペースもあります。ご相談に限らず、お気軽にご利用ください。（所在地などは裏面にあります）



適切な支援につなげて
もらうことができた



家から近い場所で
相談ができて安心

「**文京区駒込生活あんしん拠点**」は、
文京区駒込地区地域生活支援拠点の愛称です。

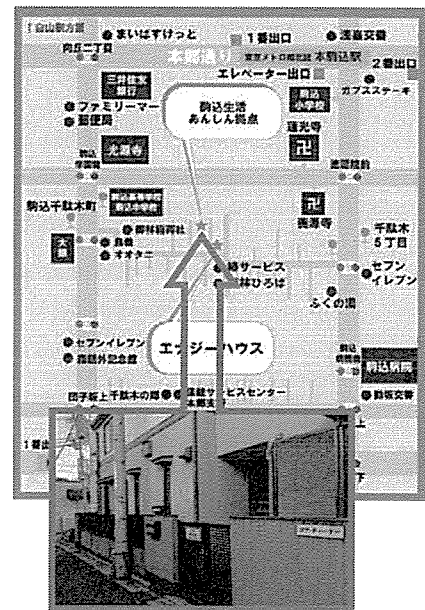
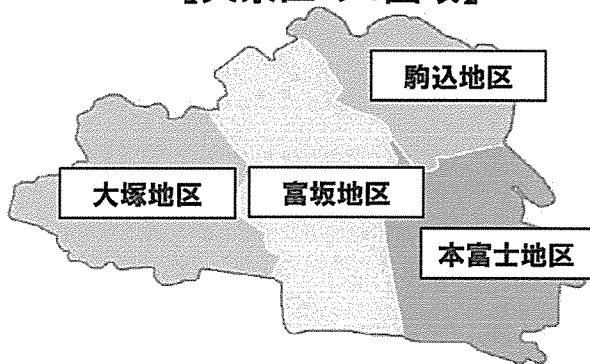
「文京区駒込生活あんしん拠点」は、 障害のある方が住みやすい地域づくりに努めます。

「文京区駒込生活あんしん拠点」は、障害のある方が住み慣れた地域で生活をするために、障害のある方やご家族の生活を地域全体で支える、サービス提供体制を構築することを目指す機関です。
拠点の地域連携調整員（コーディネーター）は、次のことを行います。

- ①障害のある方及びそのご家族のご相談に応じて、障害者基幹相談支援センター・障害福祉サービス事業所・医療機関・区役所などと繋ぐ仕事をします。
- ②地域の方々に障害や病気についての理解を促進し、障害のある方が気軽に立ち寄れる場所や住居の確保などに努めます。

この事業は、文京区が社会福祉法人等に委託して実施しております。

【文京区の4圏域】



●順次、各圏域において地域生活支援拠点の整備を行うこととしており、令和3年度から駒込地区拠点の運営を開始しています。

駒込地区

白山1丁目23～29、向丘1丁目7～15、向丘2丁目11(6～14)・12・13(1～7)・14～39、千駄木1～5丁目、本駒込1丁目、本駒込2丁目1～8・9(1～6、18～33)・12～28、本駒込3～5丁目、本駒込6丁目13～25

文京区駒込生活あんしん拠点(文京区駒込地区地域生活支援拠点)

開所日: 月～金曜日(土曜、日曜、祝日、年末年始は休業)

開所時間: 午前10時～午後5時30分

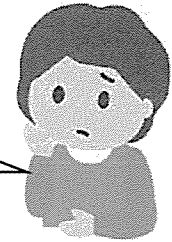
所在地: 文京区千駄木5丁目37番16号 コア・ティー・ケー101号

TEL: 03-5832-9720 FAX: 03-5832-9721

メールアドレス: komagome@kyoten-bunkyo.jp



困ったなあ・・・



話を聞いてほしいわ・・・

富坂地区にお住まいで悩みやお困りごとがある方に対して、関係機関と連携してサポートを行います。

それが「**文京区富坂生活あんしん拠点**」です。

○障害のある方やご家族のご相談を受けて、適切な支援を行います。

〔相談例〕 家族と上手くいかない。ひとりぼっちで心細い。
親が亡くなった後、将来が不安。
近所付き合いで悩んでいる。
近所で長期間見かけなくなった人がいて気になっている。
住む所が見つからない。



まずは、**03-5810-1530** にお電話ください。
メールやFAX、お越しいただいでのご相談もお受けしています。
拠点にはサロンスペースもあります。ご相談に限らず、お気軽にご利用ください。（所在地などは裏面にあります）



適切な支援につなげて
もらうことができた



家から近い場所で
相談ができて安心

「**文京区富坂生活あんしん拠点**」は、
文京区富坂地区地域生活支援拠点の愛称です。

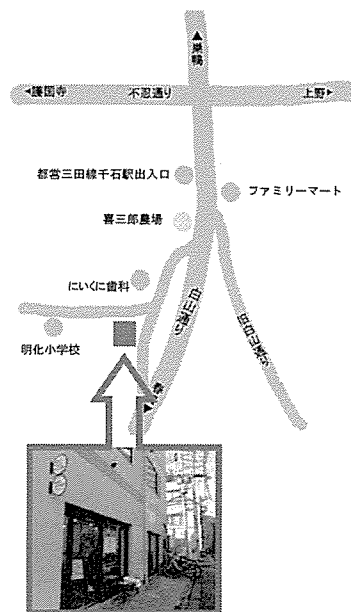
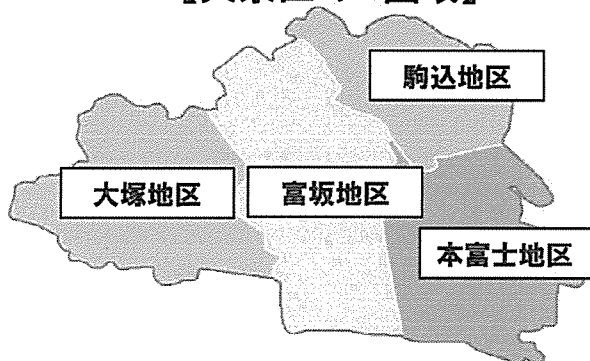
「文京区富坂生活あんしん拠点」は、 障害のある方が住みやすい地域づくりに努めます。

「文京区富坂生活あんしん拠点」は、障害のある方が住み慣れた地域で生活をするために、障害のある方やご家族の生活を地域全体で支える、サービス提供体制を構築することを目指す機関です。
拠点の地域連携調整員（コーディネーター）は、次のことを行います。

- ①障害のある方及びそのご家族のご相談に応じて、障害者基幹相談支援センター・障害福祉サービス事業所・医療機関・区役所などと繋ぐ仕事をします。
- ②地域の方々に障害や病気についての理解を促進し、障害のある方が気軽に立ち寄れる場所や住居の確保などに努めます。

この事業は、文京区が社会福祉法人等に委託して実施しております。

【文京区の4圏域】



●順次、各圏域において地域生活支援拠点の整備を行うこととしており、令和3年度から富坂地区拠点の運営を開始しています。

富坂地区

後楽1～2丁目、春日1丁目、春日2丁目1～7・9～26、小石川1～4丁目、5丁目1～4・8～17・20～41、白山1丁目1・2・5～8・11～14・16～22・30～37、白山2～5丁目、千石1～4丁目、水道1丁目1・2・11・12、小日向4丁目1～2、大塚3丁目31～44、大塚4丁目1・2(6～14)・3(5～11)・4(1～3)、西片1丁目19、本駒込2丁目9(7～17)・10～11・29、本駒込6丁目1～12

文京区富坂生活あんしん拠点(文京区富坂地区地域生活支援拠点)

開所日：月～金曜日(土曜、日曜、祝日、年末年始は休業)

開所時間：午前10時～午後5時30分

所在地：文京区千石1丁目15番5号 千石文化苑ビル101号

TEL:03-5810-1530 FAX:03-6912-1228

メールアドレス: tomisaka@kyoten-bunkyo.jp

なでしこサロン

open

【日時】 毎月第3月曜日 13:00~15:00

【場所】 Reなでしこ元町
(本郷2-4-1倉田ビル101)

参加費
100円/人

「どんなことができる?」

気軽にお話ができる場です。
不安に思っていることなど、だれかに話して、心を軽くしましょう!
簡単な作業もご用意しています。
だれとも話たくないけど、行ってみたいという方も、ぜひご参加どうぞ。

ここに病気をかかえていたり、おうちに閉じこもりがちな方等。ご家族の方だけでもどうぞ。元精神科の看護師がいます。安心してご参加ください。

「どんな人が利用する?」



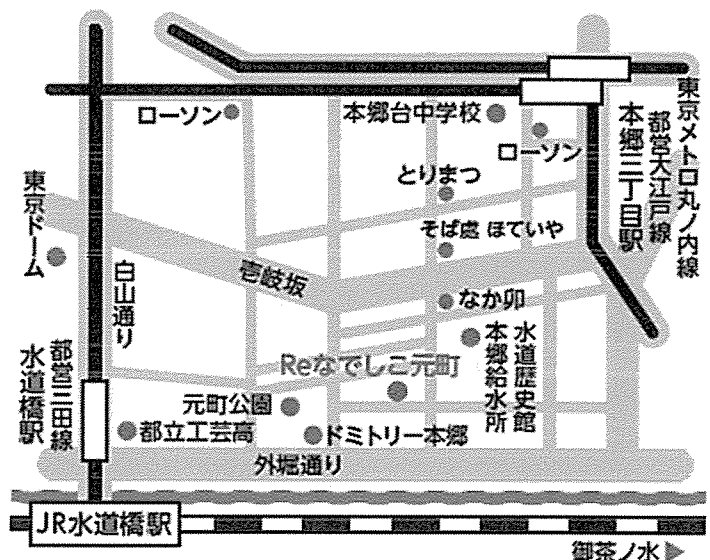
順天堂病院の近く
駅から徒歩10分程度

【お問合せ先】

本富士生活あんしん拠点

☎ 03-3868-3033

✉ re.nadeshikomotomachi@gmail.com



Reなでしこ元町 12月 活動予定表

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
29	30	01	02	03	04 ■10:00~11:30 シエル・ブルー
06 ■13:00~15:00 よろず相談	07 ■13:30~14:00 くらしの保健室 ■13:30~15:00 コミュニティカフェ ひまわりママ	08	09	10	11
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> どなたでもお気軽にどうぞ! プレオープンします </div>		15 ■13:30~15:00 コミュニティカフェ ひまわりママ	16 ■13:30~14:00 くらしの保健室 ■13:30~15:00 コミュニティカフェ ひまわりママ	17	18 ■14:00~16:00 仕事ミーティング
20 ■13:00~15:00 なでしこサロン(仮)	21	22 ■13:30~15:00 コミュニティカフェ ひまわりママ ■14:30~15:30 おひさまアート※	23 ■13:30~14:00 くらしの保健室 ■13:30~15:00 コミュニティカフェ ひまわりママ	24	25
27 ■13:00~15:00 よろず相談with	28 ■13:30~14:00 くらしの保健室 ■13:30~15:00 コミュニティカフェ ひまわりママ	※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止となる場合があります。 開催状況につきましては、お問い合わせください。		ご協力をお願いいたします 	

■コミュニティカフェ・ひまわりママ 参加費:300円

介護予防の体操やカーレット、脳トレ、折り紙などをしながら交流できる活動

■くらしの保健室 参加費:無料

看護師による血圧測定・健康相談、暮らしに役立つお話もあります

■よろず相談 参加費:無料

看護師が何でも相談にのります 秘密は守ります

■よろず相談with 参加費:300円

画材を用意しております。おしゃべりのきっかけにいかがですか?

お問合せ先:03-5840-6871((株)けせら 市川)

■仕事ミーティング 参加費:無料

持病の精神疾患で苦勞しながら仕事を探している方、仕事を続けている方が集まって話ができる時間です ※当面は人数制限あり、要予約

お問合せ先:070-6550-4018/8monju@gmail.com
(東京会議・就労支援部会 世話役 木村(文珠川)実)

■情報ステーション 参加費:100円

ふらっと立ち寄って休める時間です
地域の情報もあります

■シエル・ブルー 参加費:100円

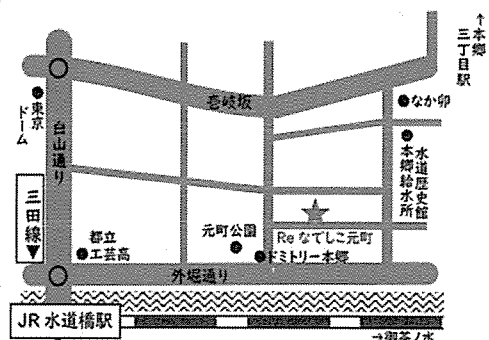
若年性認知症の当事者・家族の情報交換の場所や交流の場です

■おひさまアート ※要予約

参加費500円 定員6名 地域交流サロン。
パステルを使い絵を楽しく描くことができます

お問合せ先:03-5800-2942(文京区社会福祉協議会 森田・榎本)

Reなでしこ元町 案内図



本郷2-4-1 1階

おひさまアートは今回、別の場所で開催します

文京区本郷3-4-5

ハイムお茶の水3・4・5ビル801号

一般社団法人こころのケアのための芸術協会

ほっとできるまちの居場所

ふらっと

だんござか

Monthly 瓦版
- 創刊号 -
2022 / 1月

1月31日 (月) オープン!

地域で暮らす人たちの新しい出会い、交流が生まれる居場所「ふらっと・だんござか」が誕生しました。「ふらっと・だんござか」は名前の通り、どなたでも気軽に立ち寄れる居場所です。来てくださった方がゆったり過ごすことが出来て、安心して温かい気持ちになれる場にしたいと思っています。ぜひ1度遊びに来てください!



カフェスペースでほっとひといき ～ コーヒーや紅茶が飲めます ～

「ふらっと・だんござか」では、コーヒーや紅茶を飲みながらゆったり過ごすことができます。団子坂を登りきったところでお茶を一杯、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

運営に関わっているのは……

地域の民生委員、町会、デザイナー、社会福祉協議会、高齢者あんしん相談センター駒込、地域活動センターで構成している「ふらっと・だんござかコアメンバー会議」です。



ふらっと

だんござか

文京区千駄木5-2-19吉田ビル1F
千代田線 千駄木駅 1番出口より徒歩5分

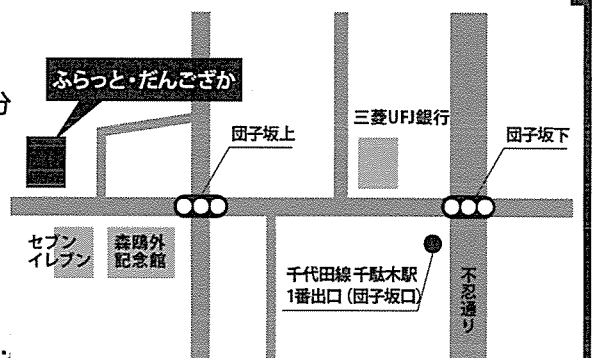
オープン日時

毎週月曜日・木曜日10:00～15:00

運営・お問合せ

文京区駒込生活あんしん拠点 (文京区駒込地区地域生活支援拠点)

TEL: 03-5832-9720 e-mail: komagome@kyoten-bunkyo.jp



今月の

一言コラム

2021年4月から準備を始めてきた「ふらっと・だんござか」がいよいよオープンします。人と人が出会える場所として、地域に根付くようにと願っています。

その準備期間中には、近隣の「地域の居場所」にお邪魔して様々な方と出会い、繋がりを持つことができました。その中でいただいたご縁で、大変興味深いコラボレーション企画が生まれそうです。「ふらっと・だんござか」を訪れてくださる皆さまにもきっと楽しんでいただけるはず。今後瓦版でもご紹介していきますので、どうぞご期待ください!